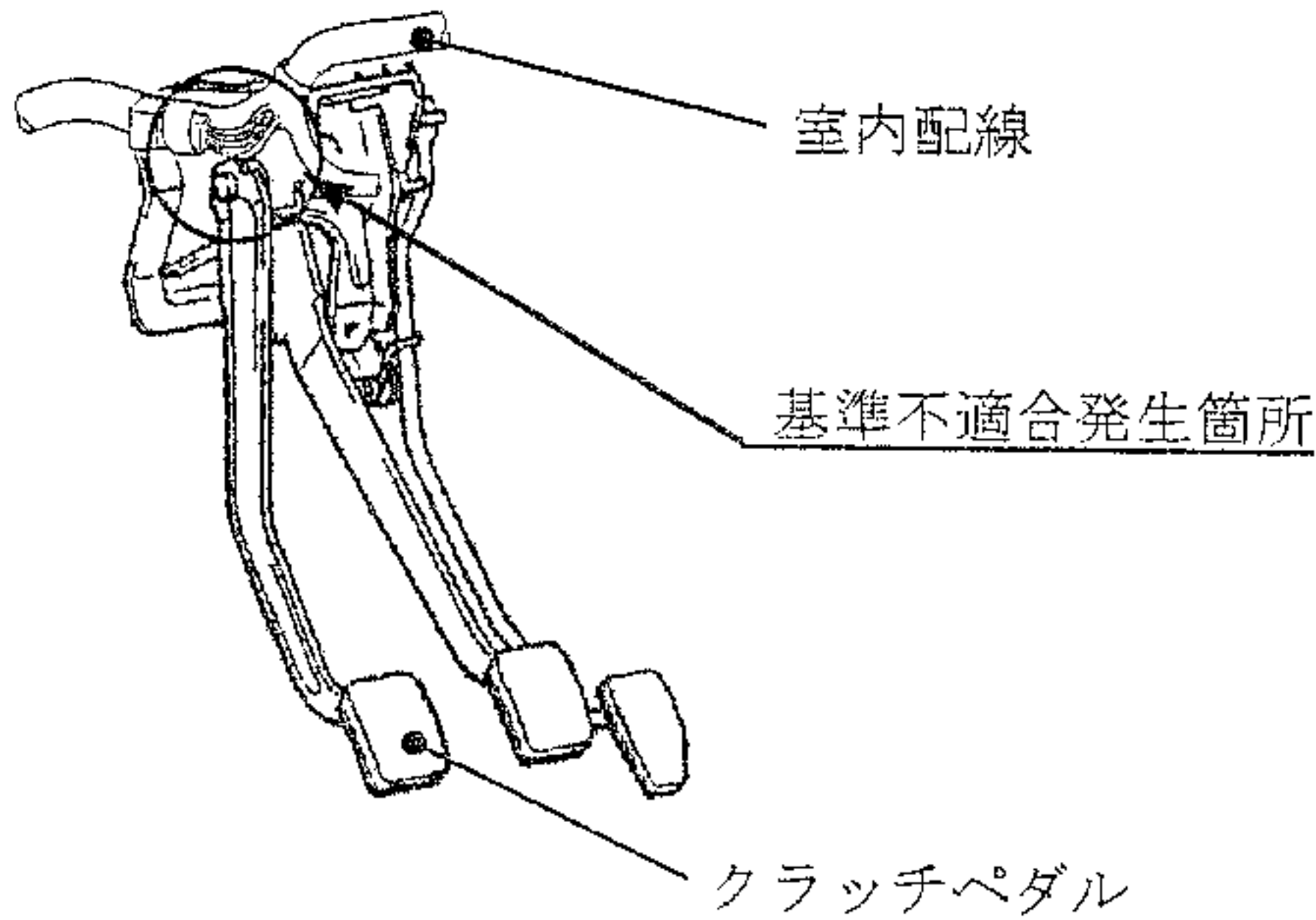
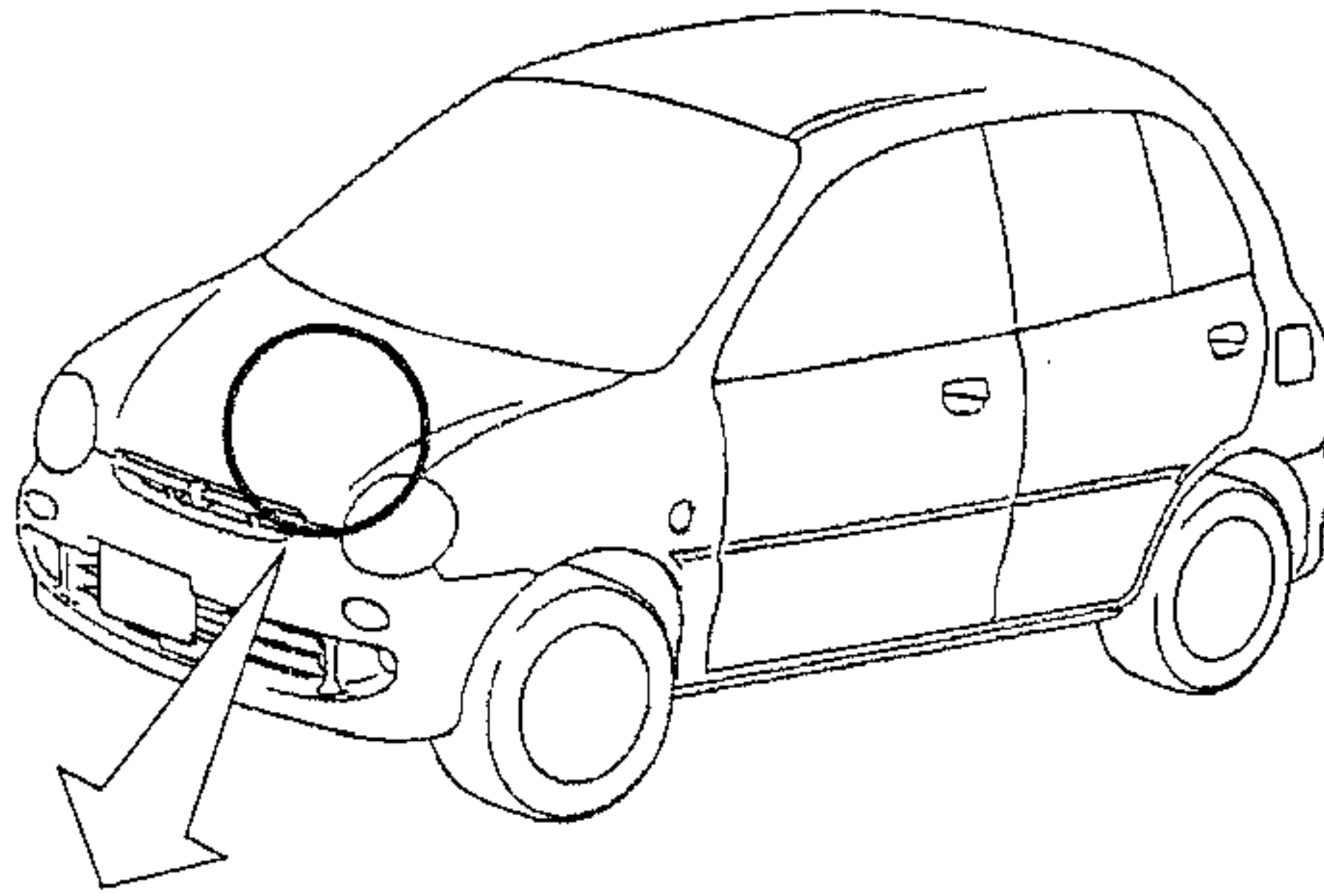
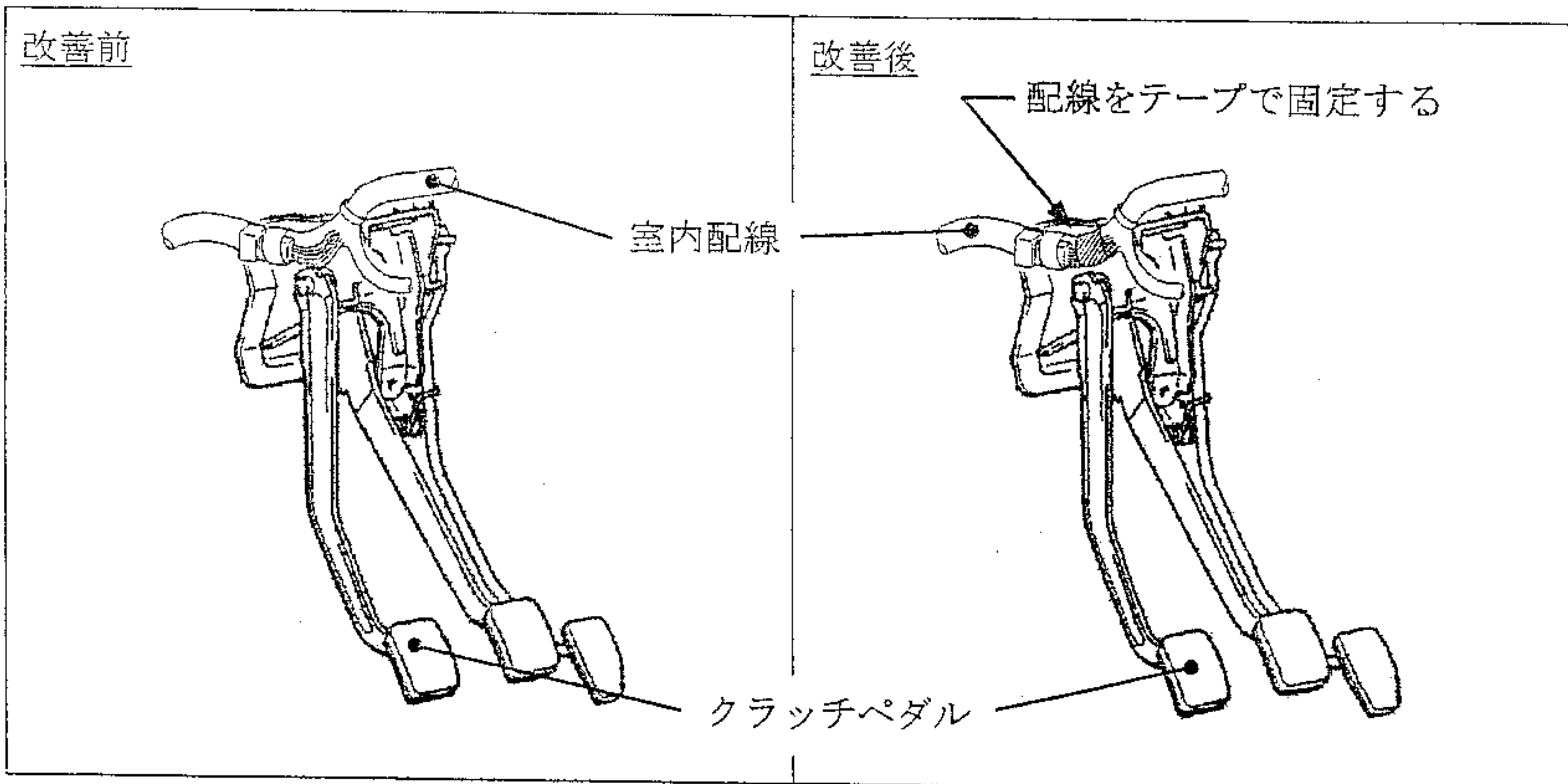




室内配線の固定方法が不適切なため、クラッチペダルの操作によりペダル上部と当該配線が干渉し、損傷することがある。そのため、最悪の場合、当該配線がショートし、ヒューズが切れ、前照灯などの灯火器類が不灯またはオーバーヒートとなるおそれがある。



改善の内容

全車両、当該配線をクラッチペダルと干渉しない箇所に固定する。
 なお、電気配線を点検し、損傷している場合には、修正可能なものは修正し、修正不可能なものは新品と交換する。

識別：クラッチペダルのアーム上部に白色または黄色のペイントを塗布する。